

各位

インフォコム株式会社
東京都渋谷区神宮前2-34-17
(JASDAQ コード番号:4348)

インフォコム、完全 Web 対応の図書館業務システム 「Hello Library[®]」の利用者機能を大幅に強化

インフォコム株式会社(東京都渋谷区 代表取締役社長 山本 員裕 以下インフォコム)は、文化、教育に関する情報資産を保有する官公庁、大学、博物館、美術館、図書館、公文書館向けに、完全 Web 対応の図書館業務システム「Hello Library[®]」の利用者サービス機能を強化し、10 月より販売開始致します。

【新機能の開発背景】

インフォコムは、2008 年に図書館業務システム「Hello Library[®]」の販売を開始して以来、図書館、公文書館、博物館向けのシステム構築で蓄積した知見を同システムの機能強化に活かすとともに、お客様のご要望にお応えする機能の強化を行ってまいりました。

近年、図書館業務システムの OPAC(Online Public Access Catalog の略。図書館で公共利用に供されるオンライン蔵書目録)に対し、利用者の様々なニーズに応えるための情報探索ツールとしての側面が高まっており、蔵書を検索するだけでなく、外部サービスとの連携機能や様々な情報をすばやく簡単に入手できる機能が重要視されています。

【「Hello Library[®]」新機能の概要】

「Hello Library[®]」は、従来からの図書館業務である蔵書管理や図書館利用者の貸出／返却等を管理する図書館業務システムに加えて、学術論文・研究論文や重要な古文書・画像・音声等のデジタルアーカイブ[※]を管理・公開する電子図書館システムが融合されたパッケージソフトウェアです。

今回、新たに外部サービス連携機能、情報提供機能、検索結果表示機能、情報照会機能、自動音声応答機能の5つのカテゴリの利用者サービス機能を強化致します。

また、目録管理や ILL[※]管理等の業務機能においても利便性を高める改修をあわせて実施致します。

● 外部サービス連携機能

- ・ SRU/SRW[※]対応
汎用的な統合検索プロトコルに対応し、異なるシステム間での横断検索が実現するため、情報発信を促進します。
- ・ OpenSearch 対応
検索結果を他のサイトから自由に利用できるようになるため、アクセス数向上に寄与します。
- ・ Google, Amazon, Webcat 横断検索
自館の OPAC 検索から、インターネット上の各サービスの横断検索が可能になるため、新しい発見が生まれます。

● 情報提供機能

- ・ ランキング機能
単純な貸出数のランキングだけでなく、様々な条件設定でのランキングを図書館ポータルへ表示可能です。
- ・ 書評機能
利用者個人での書評管理が可能となります。また、設定により公開する事も可能です。
- ・ ブックリスト機能
ブックマーク機能により検索結果をリスト化できます。また、設定によりブックリストとして公開可能です。

- **検索結果表示機能**
 - ・ 書影表示
WEB サービスより書影を取得して表示可能となるため、実際の本を探す時に便利です。
 - ・ 画面ハイライト表示
検索条件で指定した文字列のハイライト表示が可能となり、文字列を複数指定した場合は、文字列ごとにハイライト色を変更できます。
- **情報照会機能**
 - ・ 予約履歴照会
 - ・ 貸出状況照会
利用者ポータル機能により、利用者が自分の予約履歴・貸出状況を参照できます。
- **自動音声応答機能**
 - ・ 延滞督促機能
延滞している利用者に対し、登録された電話番号へ自動発信します。電子メールに加えての督促手段として用いる事により、注意喚起を促します。
 - ・ 貸出延長機能
電話により、貸出期間の延長手続きを受け付けます。上記の延滞督促機能から続けて操作する事も可能です。

インフォコムグループは、平成22年3月期を初年度とする[中期経営計画](#)（平成21年5月公表）において、クラウド[※]/SaaS[※]型事業の展開を重点分野の一つと位置付け、新サービスの提供等を積極的に推進しています。

<製品・ソリューションに関するお問合せ先>

インフォコム株式会社 製品・サービス事業本部 デジタルアーカイブシステム部 東京都渋谷区神宮前2-34-17	Tel: 03-6866-3640 E-mail: hello_sales@infocom.co.jp URL: http://www.infocom.co.jp/
--	--

<リリースに関するお問合せ先>

インフォコム株式会社 広報・IR 室長 松尾 宏治 東京都渋谷区神宮前2-34-17	Tel: 03-6866-3160 E-mail: pr@infocom.co.jp URL: http://www.infocom.co.jp
--	--

※ 本リリースに記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の登録商標または出願中の商標です。

【用語解説(五十音順)】

■Hello Library[®]

インフォコムが提供する完全 Web 対応の図書館業務のパッケージソフトウェア。特に、図書館業務システムと電子図書館システムを統合した試みは業界初であり、MLA 連携構想を実現する基盤でもある。

■ILL

Inter Library Loan の略。「図書館間相互貸借」。複数の図書館の間で、所蔵する図書等の各種資料を貸借する事。

■SaaS

Software as a Service の略。システム・ソフトウェアの機能をユーザーが必要とするものだけをサービスとして配布し利用できるようなソフトウェアの提供形態を示す。

■SRU/SRW

Z39.50 通信プロトコルへの対応を完全に廃止し、HTTP プロトコルに基づくものとした上で、検索要求の構造といった利点を活かそうとする方向で仕様が作られた。SRU は REST に基づくもので、検索要求を URL の query-string にて表現できるようにしたものである。一方、SRW は SOAP を使い、検索要求を XML に基づく表現で送る。どちらも、検索要求に対するサーバーからの応答には、XML を使用する事を前提としている。

■クラウド

ネットワーク、特にインターネットをベースとしたコンピュータの利用形態。ユーザーはコンピュータ処理をネットワーク経由で、サービスとして利用する。従来のコンピュータ利用は、ユーザー（企業、個人等）がコンピュータのハードウェア、ソフトウェア、データ等を、自分自身で保有・管理していたのに対し、クラウドコンピューティングでは「ユーザーはインターネットの向こう側からサービスを受け、サービス利用料金を払う」形になる。

■デジタルアーカイブ

博物館/美術館・図書館・公文書館の収蔵品を始め、有形・無形の文化資源等を、デジタル化して保存等を行う事。デジタル化する事によって、文化資源等の修復、公開やネットワーク等を通じた利用も容易となり、オリジナル資料へのアクセスの必要性を減らす事ができるため、資料の痛みを最小限にする事が可能。インフォコムはデジタルアーカイブシステム事業では、これらのデジタル情報を後世に伝えるソリューションやサービスの提供を行っている。

以上